

令和7年度事業の実績報告

1 施設利用者数

区分	民芸館	民芸の森	計
展覧会観覧者数	56,166 人	5,933 人	62,099 人
講座参加者	3,060 人	405 人	3,465 人
その他施設利用者	9,352 人	12,346 人	21,698 人
計	68,578 人	18,684 人	87,262 人

2 展覧会事業

【民芸館】

(1) 企画展等

◎「おいしい民窯－食のうつわ－」

会 期：1月7日（火）～5月25日（日）（119日間）（*49日間、4/1～）

会 場：第1、第2民芸館

観覧者数：6,455人（*3,002人、4/1～）

◎「海のシルクロード 絣の道」

会 期：6月28日（土）～9月21日（日）（77日間）

会 場：第1、第2民芸館

観覧者数：3,590人

◎「鈴木繁男 手と眼の創作」

会 期：10月11日（土）～1月12日（月・祝）（77日間）

会 場：第1、第2民芸館

観覧者数：3,117人

*資料2-①「展覧会実績報告」参照

◎「ふたつのコレクション展 | 芹沢銈介の仕事／筆と言葉 杉本健吉と本多静雄の交流」

会 期：2月7日（土）～5月24日（日）（94日間）（*46日間、～3/31）

会 場：第1、第2民芸館

観覧者数：5,102人（*2,228人、令和7年度分）

*資料2-②「展覧会実績報告」参照

(2) 特集展示等

◎「令和6年度民芸館講座作品展」

会 場：第3民芸館 民芸館ギャラリー

会 期：2月18日（火）～5月18日（日）（81日間）（*43日間、4/1～）

観覧者数：8,967人（*6,063人、令和7年度分）

◎「藤本巧写真紀行『緋の道』」

会 場：第3民芸館 民芸館ギャラリー

会 期：6月28日（土）～9月21日（日）（77日間）

観覧者数：5,867人

◎「国際芸術祭『あいち2025』巡回展示『ポップ・アップ！』」

会 場：第3民芸館 民芸館ギャラリーほか

会 期：10月24日（金）～10月26日（日）（3日間）

観覧者数：711人

◎「郷土玩具 干支と午」

会 場：第3民芸館 民芸館ギャラリー

会 期：12月6日（土）～2月1日（日）（44日間）

観覧者数：1,993人

◎「令和7年度民芸館講座作品展」

会 場：第3民芸館 民芸館ギャラリー

会 期：2月17日（火）～5月17日（日）（80日間）（*38日間、～3/31）

観覧者数：8,964人（*3,967人、令和7年度分）

(3) 常設展

◎「令和7年度常設展」

会 期：4月1日（火）～3月31日（火）（316日間）

会 場：第3民芸館 常設展示室

観覧者数：25,628人

【本多記念民芸の森】

(1) 森のコレクション展

◎「冬ナクバ 春ナキニ」

会 期：4月5日（土）～6月15日（日）（63日間）

会 場：田舎家

観覧者数：1,605人

◎「祈りのかたち」

会 期：10月4日（土）～12月14日（日）（65日間）

会 場：田舎家

観覧者数：2,268人

(2) 森のアート展

◎「多次元を露わにする Artist unit - NAGI」

会 期：7月15日(土)～9月15日(月・祝)(57日間)

会 場：田舎家、旧海老名三平宅、松近亭、管理棟和室、屋外

観覧者数：1,005人

◎「喉元を過ぎれば 岩井春華」

会 期：1月10日(土)～3月15日(日)(58日間)

会 場：田舎家、旧海老名三平宅、松近亭、管理棟和室

観覧者数：1,055人

3 年間パスポート販売実績

- | | |
|-------------------------|------|
| ・民芸館年間パスポート(1,500円/1枚) | 32枚 |
| ・3館共通年間パスポート(6,000円/1枚) | 248枚 |

4 普及事業

市から指定管理者への委託事業

(1) 講座

【民芸館】

- | | | |
|------------|-----|--------|
| ・陶芸(穴窯)講座 | 13回 | 138人 |
| ・陶芸(ガス窯)講座 | 84回 | 1,088人 |
| ・染織講座 | 35回 | 324人 |
| ・絞り染め・藍染講座 | 33回 | 227人 |
| ・拳母木綿講座 | 84回 | 621人 |
| ・ガラス工芸講座 | 75回 | 553人 |
| ・その他体験講座 | 8回 | 109人 |

(一閑張り、しめ縄づくり体験)

【本多記念民芸の森】

- | | |
|-------|------|
| ・体験講座 | 249人 |
|-------|------|

(ガラス風鈴に和紙で絵付け、こま犬を作り、森の端午3兄弟を作り、竹と和紙で作る花の吊るし飾り、秋のミニランプシェード作り、森の木の実でリース作り、森の竹とどんぐりで雛飾りを作り)

- | | |
|---------|------|
| ・体験コーナー | 156人 |
|---------|------|

(季節の貼り絵タペストリー作り、貼り絵アート作り)

(2) イベント・地域連携事業

【民芸館・本多記念民芸の森合同】

- ・春の勘八峡 桜ウィーク 3月22日(土)～4月6日(日)
参加者 179人(民芸館 65人、民芸の森 85人、いこいの広場 29人)
- ・平戸橋桜まつり 2025 4月5日(土)
来場者 7,500人
- ・新緑ウィーク 4月19日(土)～5月6日(火)
参加者 53人(民芸館 13人、民芸の森 28人、いこいの広場 12人)
- ・民芸の森/民芸館/いこいの広場クイズ 2025 7月19日(土)～8月24日(日)
参加者 102人(民芸館 44人、民芸の森 50人、いこいの広場 8人)
- ・とよたのミュージアムなぞ解きラリー(市内ミュージアム施設 10館合同事業)
10月11日(土)～12月21日(土)
5館賞交換人数 103人(民芸館 47人 民芸の森 56人)
- ・紅葉ウィーク・スタンプラリー 11月22日(土)～12月7日(日)
参加者 69人(民芸館 17人 民芸の森 37人 いこいの広場 15人)
- ・勘八峡紅葉ウォーキング・スタンプラリー 11月29日(土)
参加者 162人

【民芸館】

- ・愛知やきものヒストリー2025 7月12日(土)～9月7日(日)
参加者(シール配付数) 189人
- ・ひなまつりスタンプラリー 1月31日(土)～3月5日(日)
3館賞 42人・ブロック賞 22人 合計 64人

【本多記念民芸の森】

- ・初夏、森の手ざわり 2025 5月18日(日)
来場者 500人
- ・観月会 2025 10月4日(土)
来場者 400人
- ・青佳談義 2月14日(土)
参加者 60人
- ・桜を観て歩こう 3月22日(日)
参加者 10人

市主催事業

- ・暮らしを彩る民芸講座「民芸の器で楽しむおうち薬膳」2月27日（金）

①午前10時 ②午後1時 参加合計29人

- ・暮らしを彩る民芸講座「暮らしを楽しむ 手仕事と食卓」3月1日（日）

参加合計15名

（3）学校団体等の受け入れ

【民芸館】

No.	日にち	団体名	内容	人数
1	4月19日（土）	県内大学院の留学生と教員	第1、第2の観覧	20
2	5月9日（金）	旭ヶ丘民生委員	第1、第2、第3他観覧	13
3	5月15日（木）	杜若高校穴窯内部公開（リモート授業）	穴窯等の見学	350
4	5月21日（水）	刈谷市女性の会連絡協議会	第1、第2の観覧	25
5	7月6日（日）	平井子ども会	陶芸体験	33
6	7月23日（水）	逢妻中学校美術部	出前講座 陶芸	28
7	8月5日（火）	コパンスタージュ	そば猪口絵付体験	14
8	8月6日（水）	前林中学校美術部	出前講座 陶芸	24
9	8月9日（土）	オー様 外国人の日本文化体験	勘桜亭お抹茶体験	7
10	8月9日（土）	猿投台中学校美術部	そば猪口絵付体験	18
11	9月3日（水）	萩野小学校3～6年生	糸紡ぎ体験	17
12	10月7日（火）	足助中学校	陶芸体験	8
13	10月10日（金）	猿投台区長会特別委員会	第1、第2、第3他観覧	11
14	10月12日（日）	平戸橋自治区加藤区長	第1、第2、第3他観覧	10
15	10月23日（木）	木の家ネットワーク	第1、第2、第3他観覧	15
16	10月28日（火）	富山県となみ芸術文化友の会	第1、第2、第3他観覧	20
17	10月31日（金）	犬山市楽田小学校4年生	第1、第2、第3他観覧	81
18	11月11日（火）	ガーデン句会	工房1等見学	8
19	11月13日（木）	中山松元幼稚園	第3とエリア内庭園	53
20	11月19日（水）	伊保原こども園	第1、第2、第3他観覧	35
21	11月29日（土）	豊田市ウォーキング協会	第3民芸館利用	25
22	12月2日（火）	井上小学校3年生	ダムカードと第3民芸館	94
23	12月11日（木）	青木小学校3年2組	第1、第2、第3他観覧	29
24	3月31日（火）	シルバー人材センター歴史クラブ	第1、第2、第3他観覧	8

【本多記念民芸の森】

No.	日にち	団体名	内容	人数
1	4月1日(火)	NPO 法人 しんあい	施設及びリア内見学等	8
2	4月17日(木)	NPO 法人 しんあい	体験など	8
3	4月23日(水)	豊橋市水曜会	観覧及び施設見学など	5
4	4月26日(土)	コパンスタージュ	体験など	9
5	4月27日(日)	草だらけの会	エリア内散策など	8
6	5月9日(金)	関市 民生委員	観覧及び施設見学など	13
7	5月25日(日)	草だらけの会	エリア内散策など	8
8	6月1日(日)	豊田短歌協会	観覧及び施設見学など	11
9	6月22日(日)	草だらけの会	エリア内散策など	7
10	7月10日(木)	NPO 法人 しんあい	体験など	8
11	8月6日(水)	NPO 法人 しんあい	体験など	6
12	9月23日(火)	衣装撮影グループ	エリア内散策など	3
13	9月24日(水)	猿投台中学校 1 年生総合学習	観覧及び施設見学など	2
14	9月28日(日)	草だらけの会	エリア内散策など	6
15	10月22日(水)	NPO 法人 しんあい	体験など	7
16	10月26日(日)	草だらけの会	エリア内散策など	6
17	11月7日(金)	青木小学校 2 年生探検①	施設見学など	68
18	11月7日(金)	市内 写生の会	施設見学など	6
19	11月11日(火)	名古屋市俳句の会	観覧及び施設見学など	8
20	11月11日(火)	刈谷知立農業推進委員の会	観覧及び施設見学など	25
21	11月12日(水)	青木小学校 2 年生探検②	施設見学など	60
22	11月23日(日)	草だらけの会	エリア内散策など	9
23	11月27日(木)	とよたシニアアカデミー	観覧及び施設見学など	16
24	11月28日(金)	豊田年金の会	エリア内散策など	11
25	1月25日(日)	草だらけの会	エリア内散策など	7
26	2月5日(木)	NPO 法人しんあい	体験など	9
27	2月22日(日)	草だらけの会	エリア内散策など	9
28	3月18日(水)	ウォーキング団体	エリア内散策など	8
29	3月31日(火)	シルバー人材センター歴史クラブ	古志戸窯跡見学など	8

(4) マスコミ等掲載実績

【民芸館】

- ・テレビ（ひまわりネットワーク含む） 4 回
- ・新聞（取材記事、情報欄等） 22 回

・新聞（有料広告）	5 回
・雑誌（フリーペーパー含む）	28 回
・ラジオ（エフエムとよた）	5 回
・WEB	31 回

【本多記念民芸の森】

・テレビ（ひまわりネットワーク含む）	2 回
・新聞（取材記事、情報欄等）	5 回
・雑誌（フリーペーパー含む）	2 回
・ラジオ（エフエムとよた）	2 回
・WEB	1 回

（５）刊行物発行

【民芸館】

- ・機関紙「民芸館だより」
第 39 号（8 月）、第 40 号（3 月）

【本多記念民芸の森】

- ・機関紙「森暦」
夏号 No.36（6 月 15 日）、秋号 No.37（9 月 15 日）、冬号 No.38（12 月 15 日）、
春号 No.39（3 月 15 日）

5 施設維持管理事業

【民芸館】

- ・支障木伐採
- ・害獣（イノシシ）対策

【本多記念民芸の森】

- ・駐車場看板修繕
- ・旧海老名三平宅屋根葺き替え
- ・収蔵庫扉修繕

【その他】

- ・平戸橋公園桜植え替え（公園緑地課）



駐車場看板修繕



旧海老名三平宅屋根葺き替え



収蔵庫扉修繕



平戸橋公園桜植え替え

展覧会実績報告

展覧会名： 鈴木繁男 手と眼の創作
 会 期： 2025 年 10 月 11 日（土）— 2026 年 1 月 12 日（月・祝）（77 日間）
 会 場： 第 1、第 2 民芸館
 主 催： 豊田市民芸館
 共 催： 中日新聞社
 出品協力： 日本民藝館、瀬戸民藝館
 観 覧 料： 一般 800 円／高校・大学生 600 円／中学生以下無料
 出品点数： 291 点
 観覧者数： 3,117 人（目標 4,000 人）
 関連イベント：

◎記念講演会 「鈴木繁男先生の思い出」

日 時：11 月 1 日（土） 午後 2 時—3 時 30 分
 講 師：柴田雅章・作陶家
 会 場：第 3 民芸館
 参加人数：29 人

◎トーク「民藝 わからなくて 愛おいしい」

日 時：10 月 18 日（土） 午後 2 時—3 時 30 分
 登 壇：朝倉圭一（やわい屋店主）
 会 場：第 3 民芸館
 参加人数：33 人

◎やわい屋ポップアップストア

会期中、第 2 民芸館に飛騨高山の工芸店「やわい屋」が出店。

◎ギャラリートーク（学芸員による展示解説）

日 時：11 月 15 日（土）、12 月 7 日（土）、12 月 20 日（土）、1 月 11 日（日）
 いずれも午後 2 時から（1 時間程度）
 会 場：第 1 民芸館集合
 参加人数：20 人、15 人、9 人、16 人

総 括：

- ・民藝運動の主唱者・柳宗悦の唯一の内弟子であった鈴木繁男の工芸作家としての、および柳直伝の鑑識眼による蒐集家としての側面に焦点を当てた展覧会。
- ・日本民藝館（東京）で開催された展覧会の巡回展として開催。これまで認知されることの少なかった工芸家・鈴木繁男の創作を展覧し、約半世紀にわたる多彩な仕事を紹介した。
- ・共催の中日新聞社による紙面広告をはじめ、代理店をとおしての新聞広告、SNS での情報発信等を積極的に行い、目標には届かなかったものの、目標数値の約 80%の観覧者数を

得ることができた。

・アンケート結果では、どの指標においても過去の展覧会の平均値と同様の結果となっており、この展覧会の内容からターゲットとしていた、これまでの民芸館来館者層へ着実にアピールできていた。

・これまでの民芸館の実績を踏まえた内容の展覧会で相応の成果が得られたが、来館者層を広げるという視点からは限界も感じられる展覧会であった。広報手段、あるいは展覧会内容そのものも含めて、これまで開催してきた展覧会とは異なる方向性を検討することが今後の課題として挙げられる。

マスコミ等掲載実績：

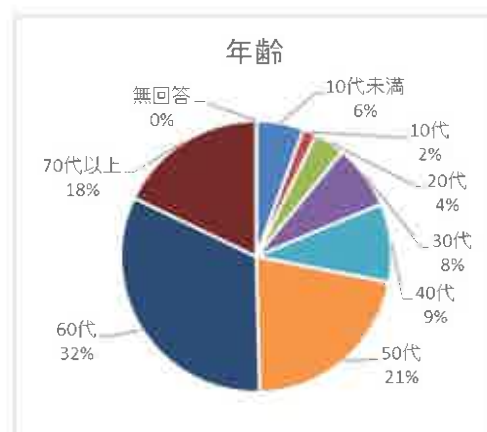
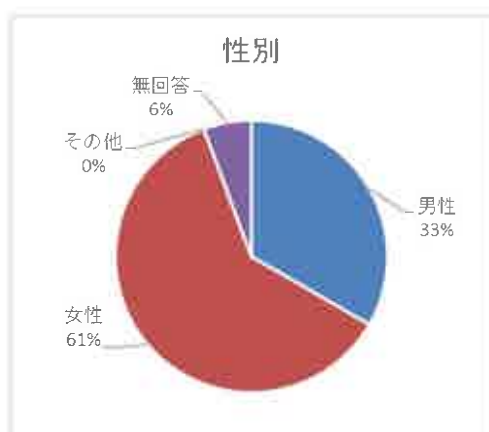
・新聞（取材記事、情報欄等）	13 回
・新聞（有料広告）	3 回
・雑誌（フリーペーパー含む）	4 回
・ラジオ（エフエムとよた）	1 回
・WEB	8 回

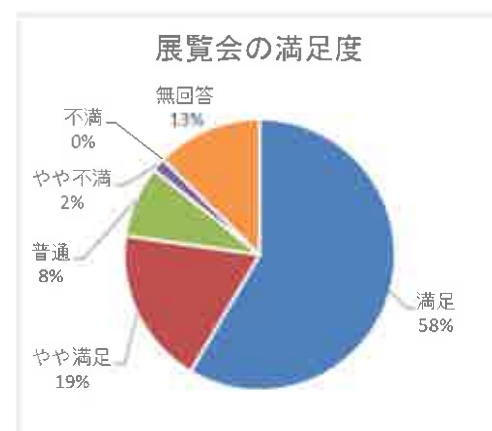
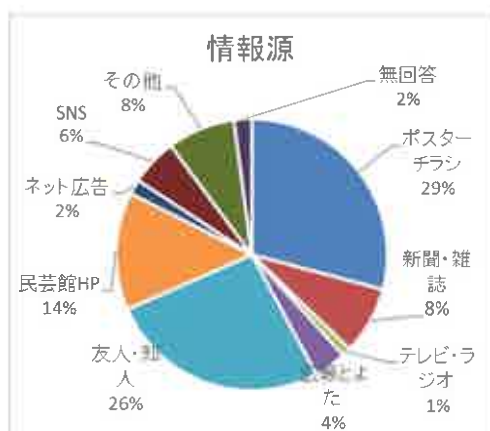
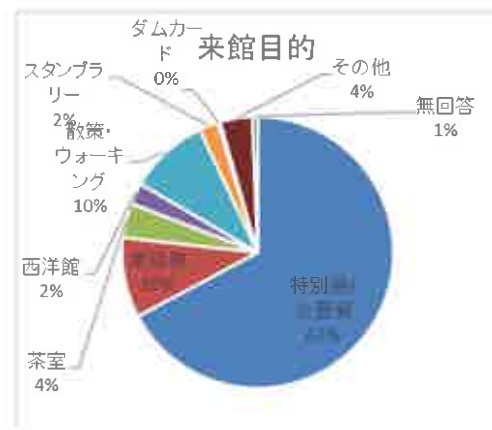
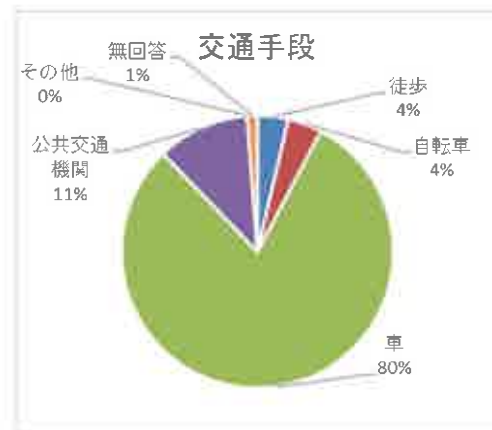
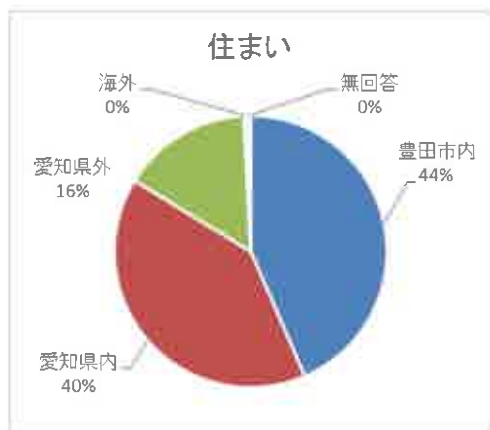
アンケート結果：

実施期間：2025 年 10 月 11 日(土)～2026 年 1 月 12 日(月・祝)

配布方法：10 月 11 日～12 月 19 日は館内設置、12 月 20 日～1 月 12 日はチケット発券時に全員配布

回収枚数：245 枚（1 枚で 2 人回答 1 枚）





展覧会実績報告

展覧会名： ふたつのコレクション展 芹沢銈介の仕事／筆と言葉 杉本健吉と本多静雄の交流
 会 期： 2月7日（土）～5月24日（日）（94日間）
 会 場： 第1、第2民芸館
 主 催： 豊田市民芸館
 共 催： 中日新聞社
 出品協力： 公益財団法人 杉本美術館
 観 覧 料： 一般600円／高校・大学生400円／中学生以下無料
 出品点数： 158点
 （芹沢銈介の仕事77点、筆と言葉 杉本健吉と本多静雄の交流81点）
 観覧者数： 5,102人（目標4,000人）
 関連イベント：

◎記念講演会 「杉本健吉と本多静雄の交流」

日 時：2月22日（日） 午後2時—3時30分
 講 師：木本文平（碧南市藤井達吉現代美術館館長）
 会 場：第3民芸館
 参加人数：61人

◎お話し会&ワークショップ

①お話し会「染色家山内武志が語る芹沢銈介」

②合羽摺りワークショップ

日 時：4月19日（日） 午後1時—4時
 講 師：山内武志（アトリエぬいや）
 会 場：第3民芸館
 参加人数：①50人、②15人

◎ギャラリートーク（学芸員による展示解説）

日 時：2月28日（土）、3月21日（土）、4月29日（水・祝）、5月6日（水・祝）
 いずれも午後2時から（1時間程度）
 会 場：第1民芸館集合
 参加人数：20人、26人、20人、16人

総 括：

- ・ 染色家芹沢銈介の作品と本多静雄との交流を軸とした画家杉本健吉の作品をふたつのコレクションとして展覧会を開催した。
- ・ 館所蔵の芹沢銈介作品を一堂に展示した。今回は、近年の寄託や寄贈作品を含め約77点を展示した。

- ・館蔵品の杉本作品に加え、休館中である杉本健吉美術館より「新・平家物語屏風」等代表作を借用し 81 点を展示した。
- ・共催の中日新聞社による紙面広告をはじめ、代理店をとおしての新聞広告、SNS での情報発信等を積極的に行い、目標を上回る観覧者数を得た。
- ・アンケート結果より、過去の展覧会と比較して 40 代以下、市内在住者の割合が少ないこと、展覧会を目的に来館された割合が多い。芹沢、杉本作品を鑑賞したい層の来館実績があったと考えられる。
- ・平戸橋桜まつりでは、民芸館に 4,500 人の来場者があったものの、当日の観覧者数は通常の土曜日と大差がなかった。平戸橋桜まつりの来場者に対して観覧を促す取組が必要であると感じた。

マスコミ等掲載実績：

・新聞（取材記事、情報欄等）	2 回
・新聞（有料広告）	1 回
・雑誌（フリーペーパー含む）	7 回
・ラジオ（エフエムとよた）	1 回
・WEB	8 回

アンケート結果：

実施期間：2026 年 2 月 7 日(土)～5 月 24 日(日)

配布方法：2 月 7 日～5 月 8 日は館内設置、5 月 9 日～5 月 24 日はチケット発券時全員配布

回収枚数：412 枚（1 枚で 2 人回答 1 枚）

